

新入学児童の健康診断

来年4月に小学校へ入学する児童の健康診断等を、次の日程で行います。

対象となるのは、平成14年4月2日から平成15年4月1日の間に生まれたお子さんです。当日は、保護者または代理の方が付き添っておいでください。

なお、保護者の方へは、教育委員会から通知を差し上げました。まだ届いていない方や、住所・氏名に誤りのある方は、学校教育課までご連絡ください。



<問い合わせ先>

教育委員会学校教育課 (☎55-5724・55-5726)

学校名	日程	受付時間
中央小	10月1日(水)	午後0時40分から
琴田小	10月7日(火)	午後1時から
千潟小	10月8日(水)	午後1時から
富浦小	10月6日(月)	午後1時から
矢指小	10月15日(水)	午後1時から
共和小	10月17日(金)	午後0時40分から
豊畑小	10月22日(水)	午後0時40分から

学校名	日程	受付時間
鶴巻小	10月15日(水)	午後1時10分から
滝郷小	10月2日(木)	午後1時20分から
嚶鳴小	10月3日(金)	午後1時10分から
三川小	10月21日(火)	午後0時50分から
飯岡小	10月14日(火)	午後0時45分から
中和小	10月10日(金)	午後1時から
萬歳小	10月17日(金)	午後0時45分から
古城小	10月2日(木)	午後1時15分から

健康メモ

インフルエンザに

気をつけて

日本では、インフルエンザは12月から3月にかけて流行しますが、昨シーズンは例年より1〜2か月ほど早く、過去20年間でもっとも早い流行の始まりでした。今シーズンはどうでしょうか。流行の動向を情報収集し、上手に予防接種を受けましょう。

インフルエンザワクチンは、他の予防接種より有効性が低いのは事実ですが、重篤な合併症や死亡を予防し、健康被害を最小限にとどめることが可能です。日本における研究では「65歳以上の健常な高齢者については、約45%の発病を阻止し、約80%の死亡を阻止する効果があった」と報告があります。

たくさんの方に予防接種を受けていただきたいと思えます。

●予防接種の受け方

【対象】：ワクチンの予防接種は、希望者に行われます。インフルエンザにかかると重症になりやすい方やうつす可能性のある施設などの従事者、または受験生などは積極的に接種しましょう。

65歳以上の方は一部公費補助があります。健康管理課から9月下旬に

対象者に予診票を発送しますので、記入のうえ指定医療機関へ持参し、接種を受けましょう。

【接種時期】：ワクチンの効果は接種後2週間目ごろから現れ、半年近く持続するとされています。過去の発生状況から考えて、一般的に10月下旬から12月中旬までの間に行うことが適当です。

●その他の予防策

適度な湿度を保ちましょう
 ・部屋の中が乾燥していると、ウイルスが長時間空気中に漂います。湿度に非常に弱いので、加湿器などを使って適度な湿度(50〜60%)を保ちましょう。
 治癒力を高めましょう
 ・よく睡眠をとり、運動し、バランスのとれた食事をしましょう。
 人混みは避けましょう
 ・外出しなければいけないときは、マスクを着用しましょう。
 ・外出後の手洗いは、石鹸を使い丁寧にしましょう。
 もし、気をつけていてもかかってしまった場合には、もちろんマスクを着用し、早めに医療機関を受診しましょう。

〔健康管理課 看護師〕